

平成 28 年 2 月 15 日

株式会社池田泉州銀行

国際協力銀行と初の協調融資を実行しました！ ～中堅・中小企業の海外事業展開を支援～

株式会社池田泉州銀行（頭取：藤田博久、以下「当行」）は、株式会社国際協力銀行（総裁：渡辺博史、以下「JBIC」）と初の協調融資を実行しました。

JBIC は本日、ボルツ株式会社（本社：兵庫県 代表取締役：松林淳、以下「ボルツ」）のインドネシア現地法人 PT.BOLTZ INDONESIA（以下「PT.BZI」）との間で融資金額 200 億インドネシア・ルピア（約 1.7 億円）の貸付契約を締結しました。

当行は本年 1 月 29 日にボルツに 8,000 万円（90 億インドネシア・ルピア相当）を融資しております。両行からの協調融資総額は 290 億インドネシア・ルピア相当となり、ボルツ及び PT.BZI のインドネシア事業等に伴う資金として活用されます。

ボルツは、自動車エンジン、ステアリング、トランスミッション等に使用されるエンジンボルトやピストンピン等のボルト類の製造、販売を行う企業で、平成 25 年 8 月にインドネシア現地法人「PT.BOLTZ INDONESIA」を設立しました。自動車や自動二輪車等の需要が見込まれるインドネシアにおいて、現地での生産を通じて海外シェアを堅調に伸ばしています。

本協調融資は、こうした海外事業展開へのサポートの一つとして取り組むものです。

当行は今後も、地域金融機関として、中堅・中小企業の現地通貨建て資金ニーズに積極的に対応し、様々な金融手法を活用しながら海外事業展開をサポートしていきます。

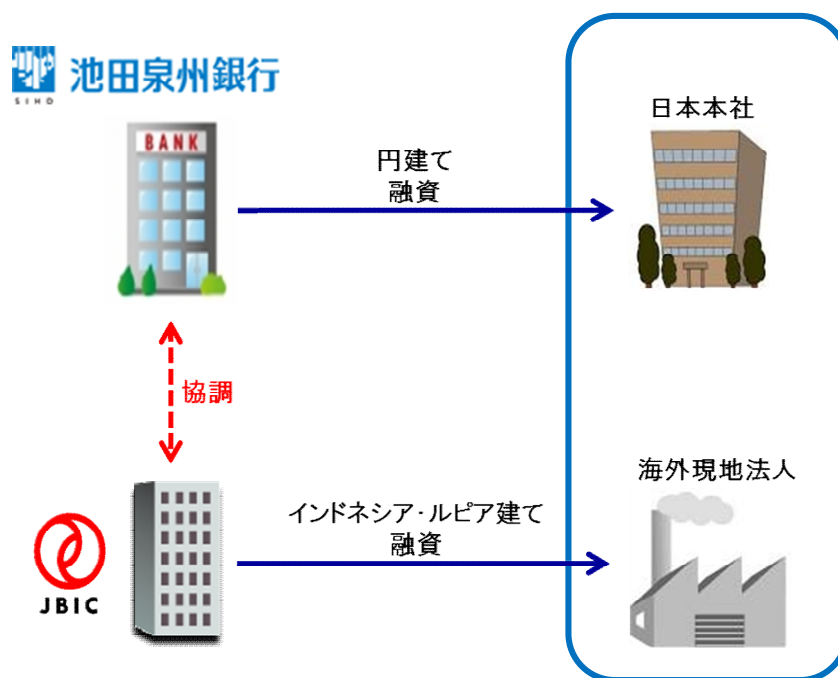
【当行の取組内容】

融資先	ボルツ株式会社（所在地：兵庫県）
業種	自動車関連ボルト等の製造及び販売
融資金額	8,000 万円（90 億インドネシア・ルピア相当）
融資期間	5 年
資金使途	インドネシア事業等に伴う運転資金

【JBIC の取組内容】

融資先	PT.BOLTZ INDONESIA（所在地：カラワン）
業種	自動車関連ボルト等の製造及び販売
融資金額	200 億インドネシア・ルピア（約 1.7 億円）
融資期間	約 5 年
資金使途	インドネシア現地法人における設備資金及び運転資金

※協調融資スキーム図



※これまでの JBIC との取組み

- 平成 23 年 7 月 7 日 業務協力協定の締結
- 平成 24 年 7 月 31 日 クレジットライン第 1 弾締結 (ツーステップローン)
- 平成 25 年 3 月 15 日 クレジットライン第 2 弾締結 (ツーステップローン)
- 平成 25 年 6 月 10 日 アジアセミナー共同開催
- 平成 26 年 1 月 22 日 フィリピンセミナー共同開催
- 平成 26 年 6 月 9 日 インドセミナー共同開催
- 平成 26 年 6 月 11 日 メキシコセミナー共同開催
- 平成 28 年 2 月 1 日 JBIC とメキシコ合衆国との業務協力の覚書に基づき支援枠組みに参加